

Robot[®]

Roomba[®]

ロボット掃除機 ルンバ[®]

900 シリーズ
取扱説明書

安全上のご注意

で使用する方やほかの人々への危害や物的損害（ルンパ本体および付属品を含む）を防ぐために、必ずお守りいただきたいことを説明しています。

表示について



「人が死亡、または重傷を負う可能性があるもの」を示します。



「人が重傷を負う、または物的損害が生じる可能性があるもの」を示します。

図記号について



この行為は、禁止されています。



この行為を、必ず実行してください。



この行為は、注意が必要です。

注意

- ・ 万一、製品から煙がたり、変なにおいがしたり、製品が過熱したときは、ただちに使用を中止してください。発火・感電の原因になります。

- ・ 製品からバッテリー・乾電池を取り外してください。
- ・ 煙がでなくなったことを確認し、アイロボットサービスセンターにご連絡ください。お客さまによる修理は、危険ですから絶対におやめください。
- ・ 電源コードは本製品以外に使用しないでください。

ルンパ本体・付属品



引火性の高いものの近くで使わない、バッテリーを装着したままで可燃性スプレーを使わない
爆発や発火の原因になります。



食用油や機械油を吸わせない
発火や故障の原因になります。



分解・修理・改造・変更をしない
発火・発熱・感電・けがの原因になります。



重いものを載せたり、投げたりしない
故障の原因になります。



充電直後は、ルンパ裏面の端子に触れない
やけどの原因になります。



濡れた手で触らない
感電の原因になります。



濡れる場所に置かない、濡れる場所で使用しない
感電や発火の原因になります。



水洗いしない、濡らさない
感電や発火の原因になります。



雷が鳴ったら、電源プラグに触らない
感電の原因になります。



高いところや不安定なところで使わない
落下による、けがや故障の原因になります。



ルンパの排気口をふさがない
ルンパの変形や発火の原因になります。



ルンパの排気口から金属や燃えやすい異物などを入れない
感電・発火・故障の原因になります。



子供やペットの近くでルンパを使わない
けがの原因になります。



故障や異常があるときは使用しない
感電・発火・更なる故障の原因になります。



電源コード、ホームベース、電源プラグを破損しない
無理に曲げる、引っ張る、重い物を載せるなどの行為により破損すると、感電・発火の原因になります。



お手入れの際は、必ず電源を切る
けがをすることがあります。



お手入れの際は、指をはさまれないように注意する
けがをすることがあります。



ブラシやフィルターは、ルンパの純正品を使用する
故障の原因になります。



家庭用のコンセント（交流100V）で使用する
火災の原因になります。



電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持つ
感電・発火の原因になります。



動作中はルンパの裏面に触れない
けがの原因になります。



センサー、バンパー、車輪にシールやテープを貼らない
センサーが正常に動作しなくなり、故障の原因になります。

バッテリー・乾電池



分解・改造・変更をしない
液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。



火中に投げない、加熱しない
液漏れや爆発の原因になります。



バッテリーの端子部を金属などで接続しない
液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。



水洗いしない、濡らさない
感電や発火の原因になります。



液漏れしたときは、素手で触らない
液が目に入ったときは、すぐに医師に相談してください。液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。



ルンパ純正のバッテリーを使用する
液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。

使用上のご注意

ルンバは一般家庭用の製品です。ほかの用途にはご使用になれません。ルンバを快適に、より安全にご使用いただくため、以下の注意事項をよくお読みください。

使用できない場所

- 傷みやすい敷物や床材、壁材
- 毛足の長いカーペット
- デリケートなカーペットやムートン、フェルト素材の敷物
- 柔らかい材質や黒および濃い色のフローリング床面
- ワックス塗られて、またはフロアコーティングをしたフローリング床面（ご使用前に施工業者にご相談ください）
- デリケートな建材（漆喰やけいそう土などの塗り壁）

ルンバが故障しやすい場所

- 毛足の長いカーペットの上、ふとん、毛布、マット、ベッド
- 高く不安定な場所、風呂場などの濡れた場所
- ストーブなど高温になる機器の周辺
- タイル張りの床、大理石等の石材の床、コンクリートの床、屋根裏、石畳、屋外、倉庫、工場

事前に準備が必要な物や場所

- 保護する必要があるもの（ルンバが振動を与えたり接触する可能性があります）
- 塗装りなど傷のつきやすい光沢のある家具や置き物、屏風など

- 軽い振動で倒れたり壊れたりしやすい陶磁器類、ガラス工芸品類、姿見など
- 机や台などが受けた軽い振動により、破損や落下する恐れのある陶磁器類など
- 吸い込まれやすいもの（アクセサリーなど）

移動する必要があるもの

- 水、油（食用油、機械油など）、揮発性の高い液体類（アルコール、ベンジン、ガソリンなど）
→片づけてください
- ペットなどの排泄物
→片づけてください
- 電気機器やパソコンのコード
→絡まないようにまとめてください
- カーペットやマットの端の長い房など
→内側に折り込んでください
- 床につくほどの長いカーテン
→持ち上げてまとめてください

落下防止のための注意が必要な場所

- 階段、踊り場、ロフトなど
 - 玄関の上がりかまちなど
- 上記のような段差のある場所では、パーチャルウォールまたは物理的な障害物を設置してください。

ルンバの動作を妨げる場所

- 高さ10cm未満の狭い場所を、ルンバは走行できません。ルンバの通路をふさぐものを、あらかじめ移動させてください。
- 床の敷居や段差などは、高さによりルンバが乗り越えられない可能性があります。走行中に引っ掛かってしまう場合には、ルンバが入り込まないように準備してください。

- 床材の色が黒系統もしくは濃い茶系統の場合、センサーが誤認識して、前に進まなくなることがあります。

バッテリーの正しい使いかた

ルンバは内蔵されたバッテリーで動作します。使いかたを誤ると、バッテリーの寿命が大幅に縮んだり、バッテリーが破損することがありますので、以下をよくお読みになり、バッテリーを正しくお使いください。

注意 次の行為は、バッテリー破損の原因になります

- 落下などにより強い衝撃を与える
- 電源コンセントに接続されていないホームベースに、ルンバを接続する
- ホームベースに接続せず、バッテリーをルンバに入れたまま1週間以上放置する
- 取り外したバッテリーを、3ヶ月以上放置する
- 直射日光が当たる場所や高温の場所に、バッテリーを放置する

注意 充電開始後は、バッテリーアイコンが緑色に点灯するまで中断せずに充電してください。

- 充電中に、本体裏面バッテリー格納部周辺が熱くなることがあります。そのようなときは、十分に冷めるまで待つから、ルンバを使用してください。
- 使用頻度が著しく低い場合、バッテリーの寿命を縮める原因になります。少なくとも1週間に一度使用するか、充電してください。1週間以上使わないときは、バッテリーを十分に充電した後に取り外し、冷暗所で保管してください。
- ルンバの電源が切れていてもバッテリーは少しずつ消費され、数日でバッテリー切れになります。充電せずに1週間以上放置すると、バッテリーが過放電（バッテリーあがり）を起こし、寿命が短くなったり破損したりします。
- ルンバをご使用にならない場合でも、常に充電してください。

- 充電せずに長時間放置したときは、過放電によりバッテリーが破損している可能性があります。
- バッテリーを処分する際は、充電式電池リサイクル協力店、または協力自治体へお持ちください。安全のため、端子部が隠れるようにセロハンテープなどを貼ってください。お問い合わせ：JBRC <http://www.jbrc.com/>



電波に関するご注意

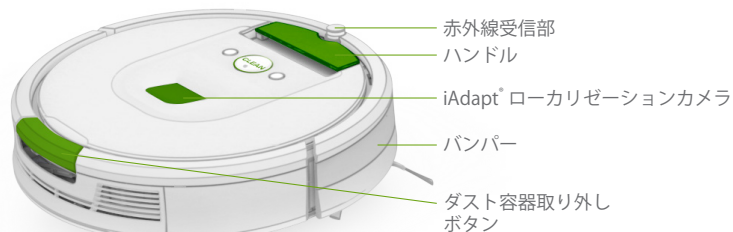
- 製品の無線回路を分解または改造すると、法律で罰せられることがあります。
- 以下の機器や無線局は、一部製品に搭載されているものと同じ2.4GHz周波数帯の電波を利用しています。
 - 産業・科学・医療用機器（電子レンジ、無線LAN機器、防犯機器、心臓ペースメーカーなど）
 - 免許を要しない無線局（特定小電力無線局）
 - 免許を要する無線局（工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用機の構内無線局、アマチュア無線局）
- 以上の機器や無線局の近くで製品を使用した場合、電波干渉が発生する場合があります。心臓ペースメーカーなどの医療用機器に影響が及んだ場合、すみやかに製品の電源をお切りください。
- 特定小電力無線局、構内無線局、アマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合は、アイロロボットサービスセンターにお問い合わせください。

目次

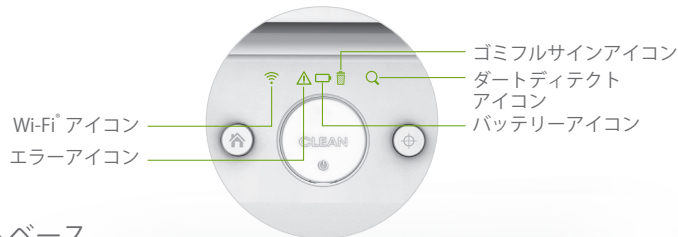
安全上のご注意	i
ルンバ 900 シリーズの名称.....	2
はじめに	3
付属品.....	4
ルンバのお手入れ.....	4
困ったときは	8
ユーザー登録する	9
アイロボットサービスセンター	9

ルンバ 900 シリーズの名称

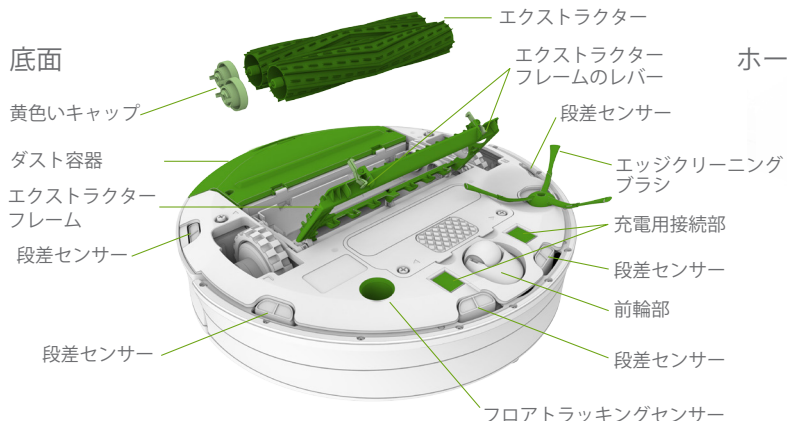
天面



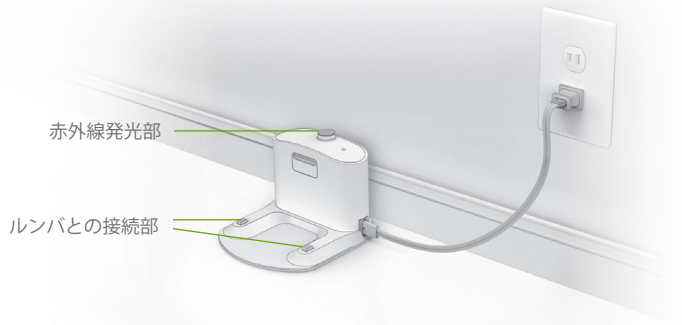
ボタンとアイコン



底面



ホームベース



はじめに

ホームベースを設置する

ホームベースは障害物のない広い場所の壁に沿って設置してください。ホームベース周辺には以下の空間を取っていただくことをおすすめします。

- ホームベース両脇に 0.75 メートル以上
- ホームベース前方に 2 メートル以上、階段などの段差との間に 2 メートル以上
- パーチャルウォールから 3 メートル以上

ホームベースは常に電源に接続してください。また、iRobot HOME アプリでルンバを操作する際は、ホームベースを Wi-Fi の電波が安定している場所に設置してください。


iRobot HOME アプリをダウンロードして、ルンバをご自宅の Wi-Fi ネットワークに接続する


- スマートフォンやタブレットから、ルンバの使い方やアプリの使い方を確認することができます
- 清掃開始時間のタイマー予約や、清掃モード設定のカスタマイズができます
- ルンバのソフトウェアを自動でアップデートします
- 便利な使い方や、よくあるご質問と回答を検索できます










ルンバを使う

- ルンバを裏返して、保護紙と絶縁シートを取り除きます。ルンバをホームベースの上に置いて起動させます。
- ルンバが起動したら、清掃を開始できます。

 **メモ：**ルンバは出荷時に一部充電されていますが、十分に充電されていない場合、清掃時間が短くなることがあります。はじめて清掃する前に、ルンバをホームベースで約 3 時間充電してください。

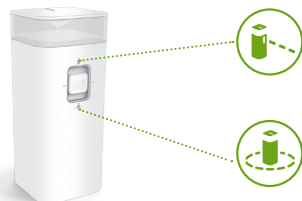
 **メモ：**清掃を開始する前に、床の上を片付けてください（衣類、玩具など）。床をきれいに保つため、ルンバは定期的にご使用ください。

- ルンバは清掃が完了するか、清掃中にバッテリー残量が少なくなるとホームベースに戻って充電します。清掃を中断してホームベースに戻った場合、メロディー音は鳴りません。また、CLEAN ボタンとバッテリーアイコン  が点滅します。
 - 充電が完了すると、ルンバは自動的に清掃を中断した場所へ戻り、清掃を再開し、完了させます。
 - iRobot HOME アプリから、ルンバの現在の状態を確認することができます。
- 清掃がすべて完了してからホームベースに戻った場合、ルンバは清掃が正常に完了したことをメロディー音でお知らせします。
- 清掃中にルンバを一時停止するには、CLEAN ボタンを押します。
- 清掃を再開するには、再度 CLEAN ボタンを押します。
- 清掃を終了し、ルンバをスタンバイモードにするには、ランプが消灯するまで CLEAN ボタンを押し続けます。
- 清掃中にルンバをホームベースに戻すには、本体の CLEAN ボタンを一度押してから、 (DOCK) ボタンを押します。また、iRobot HOME アプリの画面から CLEAN ボタンを押してホームベースに戻すことも可能です（ルンバがご自宅の Wi-Fi ネットワークに接続している場合）。
- ゴミが多い場所では、ルンバは前後に動いてそのエリアを重点的に清掃します。ルンバがこの動作をしているときは、ダートディテクトアイコン  が点灯します。
- スポットモードを使用するには、ルンバをゴミの上に置き、 (SPOT) ボタンを押します。スポットモードでは、ルンバは直径約 1 メートルの範囲を集中的に清掃します。まず、中心から外方向にグルグルと円を描きながら清掃し、さらに内方向に清掃しながら開始した場所に戻ります。
- ルンバのダスト容器がいっぱいになるとゴミフルサインアイコン  が点灯します。初期設定では、ゴミフル時も清掃を継続するように設定されています。iRobot HOME アプリの清掃モード設定  から、ゴミフル時の動作を変更することができます。
 - 清掃開始時点でダスト容器がいっぱいになっている場合、ダスト容器を空にするまでルンバは清掃を開始することができません。ダスト容器を取り外してゴミを捨ててから、CLEAN ボタンを押して清掃を開始してください。
-  **メモ：**清掃後には毎回ダスト容器を空にして、必要に応じてフィルターを清掃してください。
- ルンバをホームベースに設置しておく、常に充電され、必要な時にいつでも清掃が開始できます。ホームベースに長期間接続しない場合は、ルンバからバッテリーを取り外し、本体とバッテリーを湿気のない涼しい場所で保管してください。


付属品

デュアルバーチャルウォール (全 900 シリーズ対応)

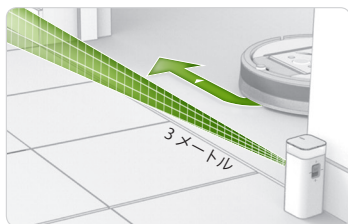
デュアルバーチャルウォールは、清掃させたくない場所にルンバが立ち入らないようにします。ご使用しない時も、本体を動作させたまま床に置いておくことができます。ご使用方法に合わせ、2つのモードから選択できます。




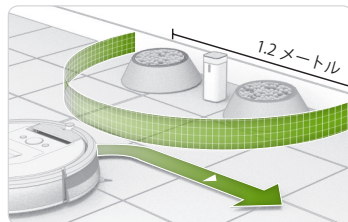
メモ：電池の寿命は、通常使用で約8～10か月です。バーチャルウォールを長期間使用しない場合は、スイッチを必ず中央の位置（オフ）にして保管してください。

バーチャルウォールモード：スイッチを上の方の位置（)に合わせると、バーチャルウォール機能が有効になります。最大3メートルのルンバにしか見えない壁が作られます。

メモ：この見えない壁は、本体から離れるほど幅が広がります（イラスト参照）。



ヘイローモード：スイッチを下の方の位置（)に合わせると、ルンバが進入できないエリアが作られます。保護したい物（ペットの餌入れなど）にルンバがぶつからず、望まない場所（部屋の角や机の下など）を通らないようになります。ルンバが進入できないエリアは、半径約60センチメートルです。



ルンバのお手入れ

ルンバの清掃能力を最適に保つために、定期的にお手入れしてください。ルンバの吸引力が低下したら、ダスト容器を空にして、フィルターやエクストラクターを清掃してください。

部品名称	お手入れの頻度	交換時期の目安
ダスト容器	使用後毎回	-
フィルター	週に1回 (ペットのいるご家庭は週に2回)	吸い込む力が弱くなったとき
ゴミセンサー	2週間に1回	-
前輪部	2週間に1回	摩耗したとき
エッジクリーニングブラシ 段差センサー 充電用接続部 iAdapt ローカリゼーションカメラ フロアトラッキングセンサー	1か月に1回	-
エクストラクター	4か月に1回 (ペットのいるご家庭は3か月に1回)	摩耗したとき

メモ：アイロボットの製品にはさまざまな部品があります。交換部品が必要な場合は、アイロボットサービスセンターまでご連絡ください。

ダスト容器を空にする

- 1 ダスト容器取り外しボタンを押して、ダスト容器を取り外します。



- 2 吸引口のフタを開けて、ダスト容器を空にします。

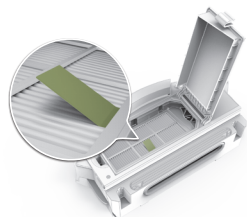


☰ メモ：清掃中にゴミフルサインアイコン (🗑️) が点灯した場合は、清掃を中断してダスト容器を空にし、その後清掃を続けることができます。

ダスト容器がいっぱいになっていない状態で、ゴミフルサインアイコン (🗑️) が点灯する場合は、ゴミセンサーのお手入れの項目をご参照ください。

フィルターを清掃する

- 1 タブをつまんでフィルターを取り外します。



- 2 ゴミ箱の上でフィルターをはたき、ゴミを落とします。



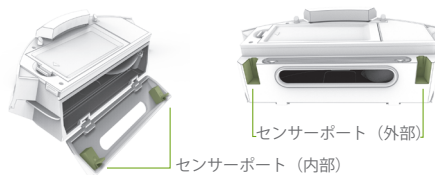
⚠️ 注意：フィルターが取り付けられていないと、フィルターケースのフタは閉まりません。タブを上にしてフィルターを取り付けてください。吸い込む力が弱くなったときは、フィルターを交換してください。

ゴミセンサーのお手入れ

- 1 ダスト容器を取り外し、ゴミを捨てます。

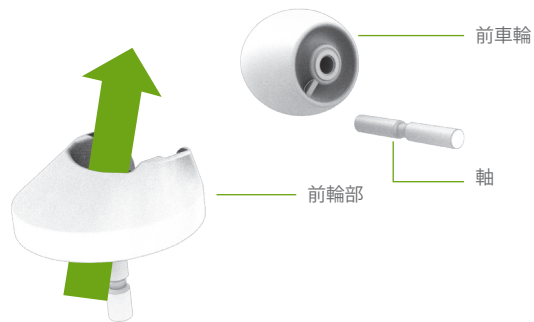


- 2 センサーポートを乾いた清潔な布で拭きます。



前輪部のお手入れ

- 1 ルンバの前輪部をつまみ、本体から引き抜きます。
- 2 本体側のくぼみの中のゴミを取り除きます。
- 3 前車輪を手で回します。うまく回らない場合は前車輪を取り外し、軸を強く押し抜きます。そして、軸に巻き付いているゴミや髪の毛を取り除いてください。
- 4 ゴミが取れたら、すべての部品を元に戻します。前車輪を戻す際には、カチッと音がするまできちんとはめ込んでください。



! 注意：前輪部に髪の毛やゴミが絡まっていると、床を傷つける可能性があります。

エッジクリーニングブラシのお手入れ

- 1 硬貨やプラスドライバーを使ってネジをゆるめます。
- 2 エッジクリーニングブラシを取り外して清掃し、元に戻します。



各種センサーと充電用接続部のお手入れ

- 1 各種センサーを乾いた清潔な布で拭きます。センサーには洗浄液などを直接噴きつけないでください。



- 2 ルンバの充電用接続部とホームベースの接続部を、乾いた清潔な布で拭きます。



エクストラクターのお手入れ

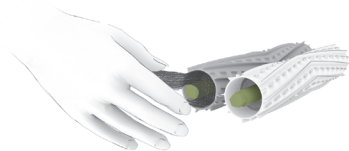
- 1 エクストラクターフレームの黄色いレバーを内側に寄せ、フレームを持ち上げて、異物を取り除きます。



- 2 エクストラクターを取り外し、エクストラクターの黄色いキャップを取り外します。キャップの内側や軸の周りから髪の毛やゴミを取り除き、キャップを元に戻します。

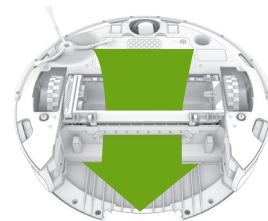


- 3 各エクストラクターの端にある四角形と六角形の軸の周りにたまっている髪の毛やゴミを取り除きます。




- 4 吸引口を清掃します。

- 5 エクストラクターを元に戻します。エクストラクターの軸の色と形を、本体側に描かれたイラストの色と形に合わせてください。




困ったときは

JA

何らかの異常や特殊な状況が発生すると、ルンバはエラー音とメッセージでお知らせします。また、エラーアイコン（）が点滅します。エラーとその対処方法に関する詳細や動画などは、iRobot HOME アプリやオンラインでご確認いただけます。エラーメッセージの内容に応じて対処しても解決しない場合は、<http://www.irobot-jp.com/support/> をご覧ください。


ルンバをリセットする

エラー内容によっては、ルンバをリセットすることで問題が解決することがあります。ルンバをリセットするには、CLEAN ボタンを 10 秒間押し続け、すべてのアイコンが点灯したら指を放します。CLEAN ボタンから指を放すと、正常にリセットされたことをお知らせするメロディー音が流れます。

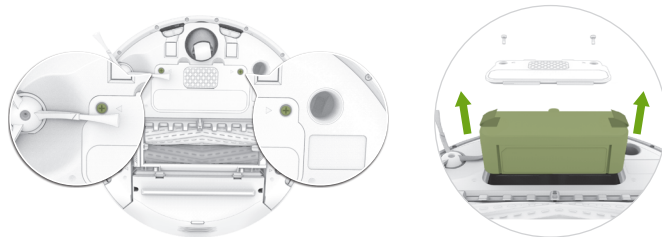
 **メモ：**ルンバのタイマー予約機能をご使用の場合は、リセット後に iRobot HOME アプリを開いて、タイマー予約がきちんと残っているか確認してください。

リチウムイオンバッテリー

安全にご使用いただくため、ルンバに付属している iRobot リチウムイオンバッテリーのみをご使用ください。iRobot リチウムイオンバッテリー以外のバッテリーで動作させた場合、性能が著しく制限されます。

 **注意：**リチウムイオンバッテリーおよびリチウムイオンバッテリーを内蔵する製品には、厳しい輸送規制が適用されます。この製品（バッテリーを内蔵したものを）、業務、旅行、その他の理由で輸送する場合は、以下の手順に従う必要があります。

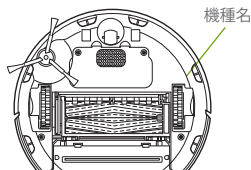
- » 製品からリチウムイオンバッテリーを取り外します。バッテリーを取り外す手順については、<http://www.irobot-jp.com/support/> をご覧ください。
- » バッテリーの金属製の端子部が隠れるようにセロハンテープなどを貼り、絶縁します。
- » テープを貼ったままの状態でのバッテリーを製品に戻し、バッテリーカバーをしっかりと閉じます。
- » 購入時に製品が入っていた梱包箱か、ご自分で用意した梱包箱（輸送中に製品が動かないもの）に製品を入れます。
- » 輸送される場合は陸送をご使用ください（航空輸送不可）。



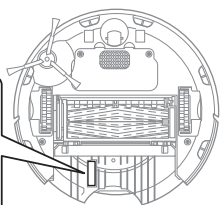
ユーザー登録する

ユーザー登録に、お客様の製品番号が必要となります。
製品番号とモデル名は、下記手順にてご確認ください。

- 1 お買い上げのルンバ®の機種名を確認する
ルンバ®には、複数の機種があります。
ルンバ®の裏面で機種名をご確認ください。



- 2 お買い上げのルンバ®の製品番号を確認する
ルンバ®本体裏面（ダスト容器を外すと見えます）
に記載された製品番号をご確認ください。



確認が完了したら、下記サイトにてユーザー登録をお願いします。

<http://www.irobot-jp.com/>

アイロボットサービスセンター

ルンバに関するご質問やご意見がある場合は、アイロボットサービスセンターにご連絡ください。

アイロボットサービスセンター

TEL：0120-046-669（通話無料）※ 1

受付時間 9:30 ～ 17:30 ※ 2・3

ホームページ <http://www.irobot-jp.com/>

- ※ 1 携帯・PHSからもご利用いただけます。
- ※ 2 午前中は大変混み合いますので、比較的つながりやすい午後におかけください。
- ※ 3 年末年始、ゴールデンウィークはお休みさせていただきます。また、弊社都合によりお休みさせていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ※ 4 お客様からご提供いただいた個人情報は、お問い合わせへの対応、カタログの発送、その他情報提供に利用させていただきます。個人情報の取り扱い：<http://www.irobot-jp.com/policy/>

注意：

修理のために交換した部品・付属品および製品は、弊社で引き取らせていただきます。

製品を使用したことによって発生した損害については、製品の性質上、責任を負いかねます。

製品は日本仕様です。日本国外で使用された場合、責任を負いかねます。



©2017 iRobot Corporation, 8 Crosby Drive, Bedford, MA 01730. All rights reserved. iRobot, iRobot ロゴ、アイロボット、Roomba、ルンバ、iAdapt、Home Base、ホームベース、Virtual Wall、バーチャルウォール、Dirt Detect、ダートディテクトは iRobot 社の商標または登録商標です。App Store は米国および他の国々で登録された Apple, Inc. の商標です。Google Play は Google, Inc. の商標または登録商標です。Wi-Fi および Wi-Fi ロゴは Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。

米国特許 www.irobot.com/patents | 追加登録申請中 WC:4597997